

# はしま議会だより

- 主な内容
- 10月臨時会概要、審議結果 ..... 2P
  - 第6回(12月)定例会概要、質疑、  
陳情・要望、所管事務調査 ..... 3P
  - 12月定例会審議結果 ..... 4P
  - 一般質問  
13人が「市政を問う」 ..... 5～11P
  - 行政視察の報告、市への政策提言  
(要約) ..... 12P

成人の日記念式典 光のフロムナード



令和2年  
2月1日発行  
2020 FEBRUARY  
No.169

# 第 5 回 ( 10 月 ) 臨 時 会

## 新庁舎建設工事の契約締結にかかる議案のあらまし

議案番号	工事の種別・概要		契約金額
議第87号	建築	現在の市本庁舎南側に新庁舎を建築	31億 2,950万円
議第88号	電気設備	新庁舎の本体建築工事に伴う電気設備工事	5億 5,187万円
議第89号	機械設備	新庁舎の本体建築工事に伴う空調設備工事及び衛生設備工事	7億 8,870万円
議第90号	地中熱設備	新庁舎の建築に伴う地中熱設備工事	1億 7,435万円

第5回市議会臨時会は10月21日招集され、1日間の会期中開催されました。  
今臨時会には、工事請負契約の締結など5件が提出され、原案のとおり可決しました。  
なお、今臨時会で決まったこと、議案に対する審議の状況は次のとおりです。

工事請負契約の締結について

### 市役所新庁舎の建設が始まります。

羽島市新庁舎建設工事について、建築、電気設備、機械設備、地中熱設備の4件の入札を実施しました。その結果、契約の相手が決定したことから、工事請負契約を締結するため、羽島市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

**問** 今回の契約締結を受けて、新庁舎建設の本体工事費はいくらになる見込みか。

**答** 今回提案する4つの工事請負契約の建築、電気設備、機械設備、地中熱設備を合計した新庁舎建設工事に係る本体工事費は46億4442万円となっている。今後、工事の進捗状況によっては、変更工事または追加工事などの所要の措置を講ずる必要がある。



新庁舎完成イメージパース

要件が出てくることも考えられることから、その場合においては、その都度議会に諮り、適切に対応したいと考えている。

**問** 工期は何カ月を見込んでいますか、また、竣工予定は。

**答** 工期の関係については、当初起債の適用期限に合わせた期間内において最大限に確保できる建築期間として、2021年3月末までの工期、18カ月を設定していた。そうした中、前回の入札不調の要因の一つである工期については、2回目の入札公告において、90日間延伸し、2回目の入札公告の手続きに要した約3週間と3カ月の工期延伸により、新庁舎の竣工は令和3年7月ごろ、また、開庁は同年11月ごろとなる予定となっている。



安全祈願祭・起工式が行われた。



令和3年開庁に向けて工事が始まる。

## 議案の審議結果

議案番号	提出議案	審議結果
報第10号	専決処分の報告について(専第8号 損害賠償の額を定めることについて)	報告
議第87号	工事請負契約の締結について	原案可決
議第88号	工事請負契約の締結について	原案可決
議第89号	工事請負契約の締結について	原案可決
議第90号	工事請負契約の締結について	原案可決

## 12月定例会で次のことが決まりました。

第6回市議会定例会は11月28日招集され、12月20日までの23日間の会期で開催されました。

今定例会には、令和元年度一般会計補正予算、条例の一部改正、指定管理者の指定など25件が提出され、本会議、委員会等で慎重に審議の結果、原案のとおり可決しました。

なお、今定例会で決まったこと、議案に対する審議の状況は次のとおりです。

羽島市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用すること等に伴う関係条例の整備に関する条例について

### 下水道事業が公営企業会計に移行します。

総務省より、令和2年4月から下水道事業について公営企業会計への移行が求められており、下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴い、関係する条例を整備します。

**問** 組織を改編した理由と、今後の業務体制はどのようになるか。

**答** 水道事業と下水道事業の効率的な運営を図ることを目的に、水道部を上下水道部に、水道課と下水道課を事務部門と工務部門に分け、それぞれに水道事業と下水道事業を担当させることとしている。

これにより両事業を部全体で担う体制となり、より連携の強化が図られ、窓口、納付書の一元化やシステムの共同利用、工事の効率化に寄与できるものと考えている。

**問** これまで下水道事業に係る経費の一部を一般会計からの繰出金

**質疑**  
一般会計補正予算  
財政調整基金からの繰り入れについて、補正後の財政調整基金残高は。

**答** 平成30年度末の財政調整基金残高は30億1786万9367円で、今回の補正を含め、令和元年度の財政調整基金繰入額及び積立額を計算すると、予算ベースで20億5182万3367円となる。

**問** スポーツイベント開催事業について、聖火リレー物品費の内容は。

**答** 聖火ランナーの後方を並走するサポーターランナー20人分のユニフォーム作成費として42万5000円、交通警備のボランティアスタッフへ支給するユニフォーム代として81万8000円、聖火リレー開催の機運醸成を図るためのぼり旗、懸垂幕及び横断幕の作成費として43万6000円である。

### 指定管理者の指定

**問** コミュニティセンターの管理運営を地域移管した3年間の成果、課題とその改善方法は。

**答** 成果として、地域で安定的な

管理運営がされたことなどが挙げられる。課題として、前例踏襲、他地域との横並びの事業が見受けられる。課題の改善に向け、管理運営の地域移管に合わせて配置した地域担当職員と地域の方々との論議の機会を設けてもらう中で、地域づくり、人づくりのアドバイザーやサポーターとして活用してもらいたいと考えている。

### 陳情・要望

12月定例会で受理した陳情・要望は次の3件です。

- ・福祉保育職場の大幅な増員と賃金の引き上げの実現をめざし国に対し意見書提出を求める陳情
  - ・木材の利用推進に関する要望書
  - ・「歯科口腔保健の充実と保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書」の採択を求める陳情
- 受理した陳情・要望は本会議で報告され、全議員に陳情書の写しを配布しました。

### 所管事務調査

民生文教委員会で所管事務調査を行い、介護予防・日常生活支援総合事業について調査するため、「曲利にこにこ介護予防教室」に委員を派遣しました。

## 第 6 回 ( 12 月 ) 定 例 会

## 議案の審議結果

議案番号	提出議案	審議結果
議第 91 号	羽島市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用すること等に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
議第 92 号	羽島市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議第 93 号	羽島市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議第 94 号	羽島市水防団設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議第 95 号	岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	原案可決
議第 96 号	岐阜地域児童発達支援センター組合規約の変更に関する協議について	原案可決
議第 97 号	羽島市老人福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 98 号	羽島市足近コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 99 号	羽島市小熊コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 100 号	羽島市正木コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 101 号	羽島市竹鼻コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 102 号	羽島市竹鼻南コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 103 号	羽島市福寿コミュニティセンター及び羽島市福寿地域交流センターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 104 号	羽島市江吉良コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 105 号	羽島市堀津コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 106 号	羽島市上中コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 107 号	羽島市下中コミュニティセンター及びはしまコミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 108 号	羽島市桑原コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決
議第 109 号	令和元年度羽島市一般会計補正予算 (第 5 号)	原案可決
議第 110 号	令和元年度羽島市国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
議第 111 号	令和元年度羽島市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
議第 112 号	令和元年度羽島市下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原案可決
議第 113 号	令和元年度羽島市・羽島郡二町介護認定審査会事業特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
議第 114 号	令和元年度羽島市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決
議第 115 号	羽島市浄化センター自家発電機棟設備新設工事の委託に関する協定の変更について	原案可決

市議会の会議録を検索・閲覧できます。

羽島市議会  
会議録検索システム

<http://ssp.kaigiroku.net/tenant/hashima/pg/index.html>



インターネットで本会議の録画中継を実施しています。

羽島市議会  
議 会 中 継

<http://smart.discussvision.net/smart/hashima/>



**1 近藤伸二 議員** 5 ↑ ↓

- ① 財政の「安定化対策」の実施について
- ② 羽島市民病院の経営改善について

**2 豊島保夫 議員** 6 ↑ ↓

- ① 農業の振興について
- ② 障害福祉事業等の推進について
- ③ 学校教育について

**3 糟谷玲子 議員** 6 ↑ ↓

- ① 魅力ある街づくりについて
- ② 防災減災対策について
- ③ 産後ケア事業について

**4 花村 隆 議員** 7 ↑ ↓

- ① 就学援助について
- ② 防災について
- ③ 山車の展示施設について
- ④ 加齢による難聴者の補聴器助成について

**5 柴田喜朗 議員** 7 ↑ ↓

- ① 介護予防について
- ② スポーツ推進について
- ③ 災害対策について

**6 堀 隆和 議員** 8 ↑ ↓

- ① 羽島市民病院について
- ② 防災・減災対策について
- ③ ごみ処理について

**7 原 一郎 議員** 8 ↑ ↓

- ① 財政安定化対策について
- ② 地方分権改革推進の取組について
- ③ 地区防災計画の策定について

**8 南谷清司 議員** 9 ↑ ↓

- ① 市長と教育委員会の所管事務のあり方について

**9 南谷佳寛 議員** 9 ↑ ↓

- ① 主要行事の日程調整について
- ② 災害時における福祉支援体制について
- ③ 所有者不明・管理不能の空き家・空き地について

**10 川柳雅裕 議員** 10 ↑ ↓

- ① 私たちの大切な羽島市民病院について
- ② 心配される羽島市の財政について

**11 毛利廣次 議員** 10 ↑ ↓

- ① ごみ処理対策について

**12 安井智子 議員** 11 ↑ ↓

- ① 高齢者福祉施策について
- ② ごみの処理について

**13 野口佳宏 議員** 11 ↑ ↓

- ① 通学路・園児等の移動経路の安全確保について
- ② スマート自治体の実現に向けて

令和元年  
12月定例会

# 一般質問

13議員が市の諸問題を問う！

※一般質問については議員の責任において掲載しております。内容等に関するご意見は、直接議員へお尋ねください。



こんどう しんじ  
**近藤伸二**  
自民清和会

## 財政の「安定化対策」の実施について

**問** 行財政運営については、人口減少への対応、総合計画に基づく計画的な行政運営、行革に基づく行政経営改革の推進、公施設等の総合的な管理推進などを行い、市総合計画の実現に向けて取り組んできたと思われる。これまでの財政運営の評価と、なぜこの時期に対策を実施するかについては。

**答** 一般的な全国の自治体と同様の財政面での問題と、さらに、市においては、「次期ごみ処理施設建設」及び「市民病院の経営改善」に加え、「市役所新庁舎の建設」に取り組んでいる。特に、市役所新庁舎建設については、多大な財政負担を伴うことが予見できたことから、平成26年度以前にはなかった「庁舎建設基金」の設置を行い、積み立てを開始した。しかしながら、

南海トラフ等の大規模地震発生時において、崩落の危険性が高い市役所本庁舎を、広く市民の避難拠点となる場所として存続させることは、極めて危険であると思考し、国において創設された交付税措置のある有利な起債「市町村役場機能緊急保全事業」を活用し、建設事業に着手してきた。この問題についても、多額の費用が必要となることは明白であり、財政がひっ迫することは、過去から重ねて説明してきた。これらの事業を実施するうえで、市税等の歳入で賄えない歳出の割合が大きくなることが予見され、市の貯金ともいえる財政調整基金の残高不足が懸念されることとなったため、危機的状況を招く事前の一手として、令和2年度から順次、「今後の人口減少、少子化・高齢化を見越した財政運営」、「市の財政規模に見合った歳出での事業の実施」さらに「サービスイノベーション」の適正化」といった3つの実施方針に基づく、財政の「安定化対策」に着手すべきであると考えたところである。



とよしま やすお  
**豊島 保夫**  
元気・羽島クラブ

### 農業の振興について

**問** 認定農業者の人数と活用できる支援制度は。

**答** 令和元年11月末現在、33経営体で個人が26、法人等の団体が7である。公的な支援制度として、国の農業制度資金、県の元気な農業産地構造改革支援事業、市の羽島市豊かな産地づくり支援事業などがある。

**問** 農業団体等の育成で、集落活動促進事業が事業仕分けにおいて、一部見直しとされたが、今後の対応は。

**答** 事業仕分けでの主な意見は、補助金の交付根拠の明確化、使途の見直しが必要であること、決算報告やそれに対する監査がおろそかであること、農業振興のために必要な支援について農家の意見を聞くべきであることなどがあったので、これらの意見を受け止め、事業内容の見直しを行っていく。

### 障害福祉事業等の推進について

**問** 第5期羽島市障害福祉計画で設置を目指している地域生活支援拠点等の進捗状況は。

**答** 令和2年度末までに整備することを掲げ、手法は面的整備型を採用する。その核となる基幹相談支援センターは、令和2年度中に福祉課内に設置の予定。

### 学校教育について

**問** 教職員不足の実態等で、羽島市内の常勤、講師の状況は。

**答** 市内全ての学校で定数を満たす教諭が配置されている。加配教員は7人が補充できず、県教育委員会と連携をとりながら教員の確保に努めている。

**問** 教職員の働き方改革の一環とされる変形労働時間制の導入について考えは。

**答** この制度の意義は、管理職がマネジメント能力を高めることと、教職員がタイムマネジメントの力を高めることと考える。他方、勤務時間の延長期間における教職員の健康管理など課題もある。今後、導入について慎重に検討していく。



かすや れいこ  
**糟谷 玲子**  
公明党

### 魅力ある街づくりについて

**問** 市と交流のある市町と、今後どのような交流を展開される考えか。

**答** 石垣市とは、今後も、観光、経済交流を深めていく一環として、現在、市観光協会の売店などで、石垣市の地産品の販売に向け、市観光協会と石垣島物産公社の間で調整を行ってもらっている。

地元産品の紹介や販売等に加え、新庁舎では、交流し、お互いが利益を得る、学びあえるような自治体紹介コーナー等、スペースを設けていきたいと考えている。



観光の拠点「ぐるっと羽島」

### 防災減災対策について

**問** 発電機の備蓄状況及び使用状況は。

**答** 発電機の備蓄は避難所となる防災備蓄倉庫などに66基を配備しており、市総合防災訓練で使用している。令和元年度中に全ての発電機の動作確認及び点検を行う。

**問** スマホ充電器の備蓄と今後の方向性についての考えは。

**答** 現在、市の防災用備蓄品として、スマホ充電器の備蓄はないが、今後は、市民にスマホ用の電池やモバイルバッテリー等の備蓄についてもPRを行うとともに、備蓄品としてスマホ充電用機器類の導入を検討したい。

**問** 災害に備えて避難する取り組みを一人ひとりが、時系列にまとめておくもので、マイタイムラインを「災害避難カード」の名称で、ひな形を作成し、ホームページに掲載されているが、市民への啓発発信は。

**答** 「災害避難カード」作成については、令和元年7月14日に、自主防災組織リーダー研修会で、関係する人に受講してもらった。今後は、防災コーデイネーターにお願いしながら、カードの作成、指導の講座を行い、周知に努めていく。



はなむら たかし  
**花村 隆**  
日本共産党  
羽島市議員

### 就学援助について

**問** 憲法第26条において義務教育は無償としている。小中学校

の子どもが安心して学校に通えるように就学援助がある。両親が離婚するなどした、ひとり親家庭などの児童の養育のために支給されている児童扶養手当を受給している家庭は、就学援助を受けることができる。児童扶養手当を受給している世帯の中で、小中学生が属している世帯数は267世帯である。就学援助を受けている世帯は92世帯である。その中には児童扶養手当を受給していない世帯もあることから、児童扶養手当受給者のうち就学援助を受けているのは3分の1程度を下回ると見られる。この現状について教育委員会はどうか考えているか。

**答** 就学援助を申請する人のほとんどが児童扶養手当を受給している。児童扶養手当の一部を受給している世帯は、就学援助の対象とならない場合もある。平成30年度は94件の申請があり、92件を認定した。教育委員会としては、児童扶養手当受給世帯に限らず、就学援助を希望する世帯には、さまざまな方法や機会を駆使し申請の相談に来てもらえよう働きかけていく。

**問** 市の全児童生徒数に対する就学援助の割合はどれだけか。県内他市と比べてどの位置にあるか。

**答** 平成30年度の受給実績で2・6%であり、県内21市中低いほうから2番目である。

**問** 児童扶養手当を受給している世帯については、毎年、現況届の提出のため市役所の保険年金課窓口に来てもらうことになっていく。この機会を捉えて周知していくことについてどう考えているか。

**答** 現在は児童扶養手当の新規申請をする人に対して、これまでの口頭による説明とともに制度の説明文書を配布し改善に努めている。今後、現況届の提出の際にも文書の配布を行うことを含めて検討していく。



しばた よしろう  
**柴田 喜朗**  
市民クラブ

### 介護予防について

**問** 通いの場への補助金交付に

対する効果検証は。  
**答** 平成30年度の通いの場の運営団体は6団体であり、令和元年度は9団体が運営し、このうち交付要件を満たした7団体に補助金が交付された。通いの場の拡充の推進を掲げる一方で、認知症予防の確立に向けたエビデンス収集が求められており、今後、市としても、実施団体に対し、参加者へのアンケート等の実施を働きかけていく。

**問** 介護予防の交付金の現在の金額及び65項目の評価指標による市の点数は。

**答** 保険者機能強化推進交付金の市の点数は、平成30年度実績で612点中495点、県内42市町村で10位であり、交付金額は1051万5000円であった。令和2年度には、国の予算が200億円から400億円程

度に倍増し、その評価指標も見直されるとの報道があったことから、その対策の構築に努めていく。

### スポーツ推進について

**問** テコンドー競技のほかに、どのような競技に対してトップレベル選手の支援を行っているか。

**答** 羽島市トップアスリート強化指定事業において、日本エコシステム男子ソフトボールチーム、はしまモアフェンシングクラブの2団体を認定している。

**問** 障がいのある無に関係なく、スポーツを通しての親睦を深められるための方策は。

**答** 市スポーツ推進委員会では、9月にボッチャの体験会を実施した。令和元年度は、ファミリースポーツ広場におけるカローリングやユニカールなど、障がいのある人も親しんでもらえる種目の紹介を行っている。今後、スポーツ推進委員会を中心に障がい者スポーツについて市民の理解を深めるとともに、お互いを理解し、親睦を深めることのできる機会を設けていく。



ほり たかかず  
堀 隆和  
正統派クラブ

### 羽島市民病院について

**問** 平成28年度から平成30年度の一般会計からの繰入金額は。

**答** 平成28年度9億4579万8000円、平成29年度9億2100万円、平成30年度8億2890万円である。

**問** 厚生労働省から再編・統合の議論が必要であるとして、実名の公表があった病院では、研修医や薬剤師の辞退があったと報道されている。羽島市民病院は、実名が公表された上に、財政の安定化対策(案)での給料・手当等の削減では、死活問題につながるのでは。

**答** もとより、医療専門職については、その資格を活かした社会的責任を果たすことから得るモチベーションが高い職種であると考えており、人の命を預かる



経営改善中の羽島市民病院

という高まいた使命に揺らぐものはないと考える。

**問** 厚生労働省が公表した病院は、新聞発表では、令和2年9月までに結論を出すことが求められたが。

**答** 市においては、国・県の趣旨にそった病床の再編などについて、検討していくことになるものと考えている。

### ごみ処理について

**問** 「羽島市第六次総合計画後期実施計画(案)」が示された。その中の次期ごみ処理施設整備事業の推進では、「一日も早い稼働を目指し」とある。その一日も早い稼働とは。

**答** 組合が事務手続きを着実に進めながらもスピード感をもって取り組んでいく。

**問** 施設建設に130億から140億円の負担が見込まれるが、この負担を市はどのように処理する計画か。

**答** 費用は、各構成市町のごみ搬入量に応じて負担することになる。なお、組合は地方債を活用することとしており、市の負担額は複数年にわたる予定。



はら いちろう  
原 一郎  
公明党

### 財政安定化対策について

**問** 人口減少社会や市独自の重点課題等に対応するため、市の貯金である財政調整基金の一定水準確保に向けた早期の財政対策として、歳出削減の見直しの考え方と計画的な取り組みは。

**答** 今回の財政の「安定化対策」では、「重点推進事業」として、「本田城屋敷線整備事業」、立地特性を活かした更なる企業誘致の推進を図るための事業、また、市の将来を担う子どもの教育環境整備である「小学校施設改修事業」等について、優先的に実施していく一方、限られた財源の中、今後の厳しい財政状況を乗り切るため、「今後の人口減少等を反映していない計画修繕改修事業」、「団体運営補助の性質を持つ補助金」、「一過性のイベント事業」等について、「見直し、削減、廃止」を実施していく予定である。

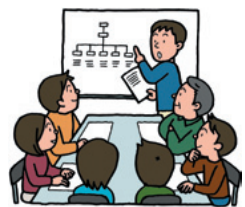
**問** 難しい財政をわかりやすい情報発信で、市民へどのように理解と協力を得ていく考えか。

**答** 「背景からその具体的な実施内容に至るまで」を一体として理解いただくよう、わかりやすい表現、グラフ等を用いて、既に市ホームページや広報はしまでに情報発信している。正確な行政情報は人からの伝達も重要であり、職員や議員が発信者となるのではないか。今後の持続可能な市政運営を実現させるため、適正な理解を切に願っている。

### 地区防災計画の策定について

**問** 県内でいち早く竹鼻南地区が「地区防災計画」を策定しているが、推進に向けた考えは。

**答** 平常時、発災時、復旧、復興期の防災活動を定める地区防災計画を策定することで、実効性、継続性のある活動が展開されることを考えている。今後とも地区防災計画策定の働きかけや支援を進めていく。







みなたに きよし  
**南谷清司**  
自民清和会

### 市長と教育委員会の所管事務のあり方について

**問** かつては、教育委員会がスポーツ、文化、社会教育を担当することは当然とされてきた。地教法改正により、岐阜県では条例や規則を定め、その全部を知事が、また岐阜市、関市、多治見市等県内8市でも、これら全部又は一部を市長が担当している。これは、スポーツ、文化、社会教育を知事や市長自らの責任で推進するためである。市では、少子高齢化とそれに伴う地域活力低下が課題となるなか、さまざまな施策を展開され、多くの成果を上げてきた。しかし近年では、市民のスポーツ参加意識も、地域の活性化や健康増進へと変わり、不二羽島文化センターにおける市民の交流促進も求められている。また、竹鼻の山車などを観光資源として活用することも、より一層重

要となってきた。「地域づくり型生涯学習」は、生涯学習が大きく変化していくことを象徴するものである。

このような状況の変化を踏まえ、スポーツ、文化、社会教育を、人格形成を目指す教育委員会ではなく、市長の担当に移してはどうかと考える。羽島の子どもたちが未来社会を生き抜くために必要な力を身に付けることができるよう、教育長がその力の全てを学校教育に集中させる体制をつくるとともに、創造力と実行力あふれる市長が将来構想に基づき施策を総合的、横断的に立案し、効率よく実行してはどうか。

**答** スポーツ、文化、社会教育に関することの移管については、例えば、まちづくり施策に関連の深い事務事業や文化財を活用した観光事業で、市長の権限と責任のもと、スピード感をもって効果的かつ効果的に事業展開できるメリットがある一方、移管後の教育委員会との連携は依然として必要である。今後、詳細な検討を加えながら判断していきたいと考える。



みなたに よしひろ  
**南谷佳寛**  
自民清和会

### 所有者不明・管理不能の空き家・空き地について

**問** 市における、所有者に連絡のつかない土地、建物の件数は、

**答** 固定資産税が賦課されている土地、建物にかかる納税通知書が送達できず、法に規定する公示送達を行っている物件数では、土地24筆、建物25棟。

**問** 所有者が分かっても管理されていない空き家、空き地で市に苦情があった件数は。

**答** 瓦や外壁の落下の危険や隣地への立木の侵入による空き家の苦情は9件、また、雑草繁茂等、空き地の苦情は176件。

**問** 所有者不明・管理不能の空き家・空き地について、市の対応は。

**答** 平成27年5月に完全施行の空家等対策特別措置法では、市町村長が除去等の措置を命令することができ、この対象者である所有者等を確知できないとき

は代執行の措置を執ることができるとしているが、行政が多額の費用負担をすることから、市では、空家等対策推進協議会において、個々の実態に応じた検証を慎重に行っている。また、空き地の雑草繁茂については、美しいまちづくり条例にもとづき、所有者に適切な管理をお願いしている。

### 主要行事の日程調整について

**問** 広報はしまに掲載されるような、大勢の人が集う主要な行事について、日程調整し、年度末までに告知できないか。

**答** 市が関連する行事やイベントと地域行事の日程が重なることを防ぐため、翌年度の行事等を集約した予定表を作成し、2月開催の自治委員会理事会で案内するとともに、各コミュニティセンターにも同様に提供することで、地域で行われる行事日程の参考としてもらっている。引き続き、地域へ早めにお知らせするとともに、地域と柔軟に調整を図りながら市と地域のそれぞれが円滑に開催されるように努めていく。



かわやなぎ まさひろ  
**川柳 雅裕**  
元気・羽島クラブ

### 私たちの大切な羽島市民病院について

**問** 厚労省が「再編・統合の議論が必要」として発表した全国424の公立病院のひとつとして羽島市民病院が含まれた。市民からも心配の声が聞かれるが、所見は。

**答** 厚労省公表後、直ちに市民に安心してもらうため、病院長からの病院運営についてのコメントをホームページへ掲載している。少しでも心配を取り除いてもらえるように努めており、患者への影響は少ないものと考えている。

**問** 例えば「市民病院助け隊」というようなボランティアチームが、案内、患者の補助、草木の剪定、庭掃除をするなど、私たちの病院を市民で守る機運が大切であると考えますが、ボランティアの導入については。

**答** 病院ボランティアは現在2

人在籍し、病院の勤務経験がある。今後とも、病院という特殊性のある施設であることを踏まえ、慎重な検討が必要であると考える。

### 心配される羽島市の財政について

**問** 収入減少の一理由として激減したと聞いている「ふるさと納税」の実態と対策は。

**答** 令和元年10月末現在の寄附金額の累計額は1626万4000円、寄附件数は458件で、非常に厳しい状況にあるが、今後も返礼品の充実に努めていきたいと考えている。

**問** 三重県いなべ市が、楽器の物納を寄付に充てるという手段を確立し、全国の自治体へ広がっている。市には自動車のオークション会場もあり、適正な価格評価が得られやすく、車でもできるのではないかと考えるが、楽器のふるさと納税の検討は。

**答** 興味深い取り組みではあるが、適正な価値の算定などの課題もあり、他の自治体の状況を把握した上で今後、検討していきたいと考えている。



もうり ひろつぐ  
**毛利 廣次**  
元気・羽島クラブ

### ごみ処理対策について

**問** 新たなごみ処理施設の進捗状況は。

**答** 次期ごみ処理施設は、岐阜羽島衛生施設組合が平成30年3月に策定した「次期ごみ処理施設整備基本計画」に沿って事業が進められている。また、現地調査と並行しながら、調査の結果をもとに予測、評価した結果を記載した準備書の作成を年度内に終了予定で、令和2年度は、その公告、縦覧の手続きを実施するとともに、準備書に対する意見等を反映して、最終的な取りまとめとなる評価書を作成する予定である。

**問** ごみ有料化の方向性は。

**答** すでに、岐阜県内で粗大ごみを除く燃やせるごみを有料化している自治体は90・5%となっており、導入した自治体からはごみ排出量削減等の効果が報告されている。市としても、

ごみ処理の課題である「ごみの減量と資源化の推進」、「負担の公平性」、「ごみ処理費用の削減」に対応するため、家庭系ごみの有料化について、検討、実施することとした。

**問** 新たなごみ処理施設稼働後の市民負担などの変化は。

**答** 岐阜羽島衛生施設組合の次期ごみ処理施設整備基本計画では、施設の概算建設費を消費税抜きで134億円から143億円、施設稼働後20年間の概算運営費を消費税抜きで87億円から115億円と見込んでいる。一方、歳入として施設建設に係る国からの交付金及び施設稼働後20年間の売電の合計を52億円から56億円と見込んでいる。これら概算建設費等により、次期ごみ処理施設稼働後20年間の組合負担金を試算すると、1年あたりの組合負担金は、現在の年間収集業務を除く燃やせるごみの処理経費よりも減少すると見込んでいる。



リサイクルなどによる減量に貢献



やすい ともこ  
**安井 智子**  
自民清和会

### 高齢者福祉施策について

**問** 認知症に対する取り組みについては。

**答** これまでに、認知症初期集中支援チームの設置、認知症サポーター養成講座の実施、認知症カフェの運営に対する補助金の創設、羽島市医師会と連携による認知症オレンジガイドブックの作成等に取り組んでいる。

**問** 「通いの場」を運営するにも、地域、ボランティアの育成は欠かせないと考えるが、介護予防ボランティア養成講座の受講者数は。また、体験の機会を設けることについては。

**答** 平成29年度23人、30年度は24人、令和元年度の1回目は23人が修了。現在実施中の2回目には、17人が参加している。通いの場の様子を見学できるような機会をつくるよう働きかけていきたいと思う。

**問** エンディングノートの配布

状況と書き方の説明については。

**答** 市では、マイエンディングノートを1000部作成し、希望者に配布している。令和元年11月27日には、「エンディングノートの書き方講座」を開催し、市民70人が参加した。

### ごみの処理について

**問** タウンミーティングでのアンケートの結果は。

**答** 家庭ごみ有料化に関するアンケートでは、有料化に賛成、どちらかといえば賛成が69%、反対、どちらかというところと反対が10%という結果であった。

**問** 今後の検討については。

**答** 岐阜県の自治体では、42市町村中、38市町村がすでに燃えるごみの有料化を実施している。今後は、料金の設定や指定ごみ袋の変更などの制度設計を行い、令和2年度中に家庭系ごみ有料化実施計画案を作成したのち、市民説明会などの開催を予定している。有料化の背景や必要性などを丁寧に説明し、市民の理解と協力を得ながら、令和3年度以降の実施に向けて検討を進めていきたいと考える。



のぐち よしひろ  
**野口 佳宏**  
自民清和会

### 通学路・園児等の移動経路の安全確保について

**問** 「羽島市通学路安全推進会議」で検討された市内41カ所の危険箇所整備状況は。

**答** 市道に関して41カ所の危険箇所が指摘されており、その後さらに園児の移動経路で2カ所が指摘されたため、計43カ所の改善が必要であると考えている。その中で、報告された19カ所の優先整備箇所については、公安委員会が対応する1カ所を除いた18カ所について工事を実施し、令和元年11月末時点で対応済みとなっている。

工事の内訳としては、防護柵設置5カ所、カラー舗装4カ所、区画線設置11カ所、視線誘導標設置2カ所であり、1カ所に複数の工種を実施している箇所もある。残る24の危険箇所についても、散歩コースの見直しを検討する1カ所を除いた23カ所に

ついて、すでに工事を発注しており、令和2年3月中旬までの工期で順次、施工予定。

県道については、各々2車線以上の道路が交差する信号交差点で、歩道が設置されている箇所を対象に、県による緊急調査が実施され、市内42カ所の交差点に、防護柵等の安全対策を実施する工事が既に発注されたと聞いている。

### スマート自治体の実現に向けて

**問** 市公式LINEアカウントの導入は。

**答** LINEについては、若年層を中心に利用者が多いことから、新たな情報発信ツールとして効果的であると考えている。現在、市公式アカウントを開設するため、他自治体の事例や導入コストを調査し、新年度予算に組み込むよう準備を進めている。市公式LINEでは、利用者が興味のある行政分野を登録時に選択することで当該情報のみを受信できる「パーソナル配信機能」を活用したいと考えている。

# 行政視察の報告

## 総務委員会

【日程】  
10月2日～4日

【内容】  
大阪府泉大津市「泉大津市セーフコミュニティ事業について」  
愛媛県松山市「選挙コンシェルジュ、選挙クルー・プロジェクトについて」  
愛媛県宇和島市「防災について」



愛媛県宇和島市にて

## 民生文教委員会

【日程】  
10月2日～4日

【内容】  
奈良県橿原市「子ども総合支援センターについて」  
大阪府池田市「ICT教育支援について」  
兵庫県たつの市「ふくし総合相談窓口について」



兵庫県たつの市にて

## 産業建設委員会

【日程】  
10月15日～16日

【内容】  
埼玉県加須市「水道事業における事業評価の取り組みについて」  
新潟県糸魚川市「糸魚川大火の復興まちづくりの取り組みについて」



埼玉県加須市にて

## 市への政策提言（要約）

### ○総務委員会

災害の被害を最小限に抑えるべく、迅速かつ確実に情報を伝達するため、情報伝達手段の多様化と双方向型の情報発信・収集の推進に努めてください。

### ○民生文教委員会

新庁舎建設に伴う市民対象の総合的な相談窓口の設置に向け、複合課題を丸ごと受け止める仕組みの構築や、支援連携推進会議の設置など、全世代・全対象型のふくし相談窓口づくり、切れ目のない支援体制づくりに努めてください。

### ○産業建設委員会

市民ぐるみで、暮らしの水の安全安心を維持、確保するため、「新ビジョン」に掲げるPDC Aサイクルの実践として、将来目標を見据えた事務事業評価の考え方を取り入れ、市民の「参画」と「共有」を進められる方策について検討してください。

行政視察については市議会ホームページに掲載します。

市議会を傍聴しましょう 次回の定例会は、2月28日(金)午前10時開会の予定です。

聴覚に障がいのある方も手話通訳を介して、議会を傍聴していただけます。

手話通訳者の派遣をご希望の方は、傍聴希望日の7日前までに議会事務局にお申し込みください。なお詳細につきましては、市議会ホームページをご覧ください。



マチイロ

はしま議会だよりをアプリで配信します。

App Store・Google playから「マチイロ」を検索し、ダウンロード



羽島市議会

公式Facebookページを開設しました。

<https://www.facebook.com/hasimasigikai/>



発行：羽島市議会

〒501-6292 羽島市竹鼻町55 TEL (392)1111 FAX (391)1733 <https://www.city.hashima.lg.jp>

編集：広報広聴委員会